

CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学
学報

JULY
2022
NO. 118

contents

理事長挨拶
新スタッフ紹介
新入生コメント
NiAS Times
財務状況
未来創造寄付金
附属高等学校
話題人 ～小嶺先生ありがとう～
サッカー部2022 シーズンスタッフ
information

CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学学報 No.118 2022年(令和4年)7月
編集・発行 長崎総合科学大学 総務企画課 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 <https://nias.ac.jp/>

Information



資料請求
受付中

大学案内パンフレット発行!

長崎総合科学大学の2023年度入学者用の大学案内パンフレットと学生募集要項が完成しました。パンフレットは「大学案内」のほか、概要を紹介した「ダイジェストガイド」があります。お気軽に資料をご請求ください。

◎詳細は入試課または
大学ホームページ <https://nias.ac.jp/>まで

お問い合わせ先 **0120-801-253**
E-mail adm@nias.ac.jp

学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

特待生 A 一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)および 共通テスト利用選抜にて選考

対象は人物に優れ、成績上位の者。上位をA1、それに次ぐ者をA2とします。
A1は授業料の全額を免除、A2は授業料の半額を免除します。
※成績不良等で取り消し有

特待生 B 総合選抜および 外国人留学生入試にて選考

対象は、高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとするなど、特色のある者。
上位をB1、それに次ぐ者をB2とします。
B1は授業料の全額を免除、B2は授業料の半額を免除します。
※外国人留学生入試はB2のみの選考になります。
※成績不良等で取り消し有

スポーツ特待生 総合選抜にて選考

対象は、スポーツにおいて優秀な成績を収め、それを本学で発揮しようとする者。
ただし、対象競技種目はサッカー。授業料の半額を免除します。
※成績不良等で取り消し有

在学生の優待制度

3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。
3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。
(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

入試日程

入試区分	出願期間	試験日
総合選抜	I期	9/1(木)～10/7(金)
	II期	10/11(火)～11/11(金)
	III期	11/14(月)～12/7(水)
	IV期	1/9(月)～1/31(火)
	V期	2/1(水)～3/3(金)
	VI期	3/6(月)～3/16(木)
一般推薦選抜	前期	11/1(火)～11/11(金)
専門学科・総合学科選抜	後期	12/1(木)～12/7(水)
一般選抜	I期	1/9(月)～1/27(金)
	II期	2/13(月)～3/7(火)
	III期	3/13(月)～3/22(水)
大学入学共通テスト 利用選抜	I期	1/9(月)～2/3(金)
	II期	2/13(月)～3/10(金)
	III期	3/13(月)～3/24(金)

きわめる。拓く。創り出す。

NiAS 長崎総合科学大学

※NiAS(ニアス)は、大学の英文名
Nagasaki Institute of Applied Scienceの略称です。

長崎総合科学大学「Facebook」&「LINE」!大学の様々な情報を配信しています。ぜひ、ご登録ください。

f <https://www.facebook.com/nias.ac.jp>

LINE @nias

SNSでも情報発信中

本学サイトに
アクセスできます。



ニアス
NiASセミナー
出前講義、体験学習
申込受付中

『出前講義』豊富なメニュー

本学では、大学教員が高校などに出向いていく出前講義を実施しています。生徒の皆さんに大学講義の雰囲気を感じていただき、さらに日常の授業では体験できない、より専門的な内容や最新の研究成果などについて、わかりやすくお話しするものです。



『体験学習』多彩なプログラム

高校におけるキャリア教育、進路指導の一環として、本学の施設・設備を利用した学習プログラムを準備しています。



オープンキャンパス2022

OPEN CAMPUS

7.17日 7.31日 9.25日

時間 10:00～13:00(受付9:30～)

場所 長崎総合科学大学グリーンヒルキャンパス



※詳細はホームページ等でご確認ください。

New Comer

新スタッフ紹介



小玉 修一
こだま しゅういち

④附属高等学校 常勤講師
⑤色んなスポーツ(サッカー・バレー・ソフトボールなど)をすること
⑥生徒みんなが楽しいと思うような授業をしたいと思っています。放課後はサッカー部の人々と激しい練習を頑張ります。よろしくをお願いします。



浅田 英彦
あさだ ひでひこ

④附属高等学校 常勤講師
⑥今勢いがある長総大附属高校で勉強に、クラブ活動に一生懸命に取り組む生徒たちの“夢の実現”に向けて精一杯頑張っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



豆田 恵加
まめだ あやか

④入試広報課 係員
⑤料理・登山
⑥4月より入試課へ配属となりました。前職では航空券関連業務に携わっており、長崎総合科学大学の発展に寄与できるよう尽力して参ります。



坂口 朋子
さかぐち ともこ

④オープンイノベーションセンター事務室 係員
⑤読書・本屋巡り・絵画鑑賞
⑥笑顔をもって仕事に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願致します。



鈴木 省悟
すずき しょうご

④管財課 技術員
⑤在学中は卓球部
⑥昭和49年建築学科を卒業しました。その時学んだ学舎が建替とのこと、安全で可愛がられる施設を造りたい、頑張ります。



沖 聡
おき さとし

④管財課 技術員
⑤ウォーキング
⑥学生・職員のみなさんが快適に過ごせるように学園美化・施設管理業務に頑張りたいと思います。



吉田 勝久
よしだ かつひさ

④学生生活支援センター長
⑤旅行・読書
⑥少しでも学生の皆さんのお役に立ちたいと思っています。一人では抱え込めないで気軽に相談に来てください。



武本 数夫
たけもと かずお

④学習支援センター 職員(数学担当)
⑤ジョギング、パズル
⑥高校までの数学で苦手なあとと思っていた部分に助け舟を出して、“わかった!”と思ってもらえるように、頑張ります。気軽にセンターに来てください。

新たに本校スタッフとなりました教職員をご紹介します。
④所属 ⑤趣味・特技 ⑥抱負など一言

ません。時代の変化に合わせた早急なコース制の再見直しなどを含め、本学の理工系大学としての魅力をどう打ち出していくか、入学者の増加につなげていくかが急務の課題です。

第二は校舎の耐震化です。今年80周年の節目の年を迎えますが、調査の結果、多くの校舎が老朽化しており、学生の皆さんにより安心安全な環境で学んでもらうために、校舎の耐震化の補修や建て替えも急務の課題となっております。

います。その中で再来年春の完成を目指して7号館の建て替えを決定しています。

本学は東長崎の橘湾に面した自然豊かな、静かな素晴らしい環境の中で、最先端の科学技術の研究を行っている大学でもあるので、もっと柔軟で、自由な風通しの良い、明るい磁場を作っていくことが最も大切ではないかと思っています。企業もそうですが、硬直化した組織は座して死を待つことになるだけで、常に変化し続けることが大切です。山椒は小粒でも

ピリリと辛いという言葉がありますが、わが大学も小規模でもピリリと辛い優れた大学にしていきたいと思っています。

社会の変化は加速度的に早くなっており、多様化し、国際化しています。まだまだコロナ禍でいろいろと制約のある中、また、少子化等で学校経営としては厳しいものもありますが、教職員、学生等全員で明るい未来を夢見つつ、夢の実現に向けて頑張っていこうではありませんか。

夢の実現に向けて

学校法人長崎総合科学大学 理事長

田頭 慎一

略歴
昭和43年3月 鹿児島県立加世田高等学校 卒業
昭和47年3月 長崎造船大学 船舶工学科 卒業
昭和47年4月 佐世保重工業株式会社 入社
昭和55年12月 株式会社大島造船 入社
昭和60年12月 前畑造船鉄工株式会社 (現 前畑造船株式会社) 入社
設計部長、取締役設計・営業部長、常務取締役、営業部長を歴任
平成20年9月 前畑造船株式会社 代表取締役社長
平成20年9月 佐世保地区造船工業協同組合 理事長
平成27年5月 佐世保商工会議所「佐世保産業塾」塾長
令和元年6月 前畑造船株式会社 取締役会長
九州小型船舶工業会 会長
令和2年6月 学校法人長崎総合科学大学 評議員
学校法人長崎総合科学大学 理事
令和4年4月 学校法人長崎総合科学大学 理事長 就任



今年4月1日付で、図らずも本学80周年の記念すべき年に、立石前理事長の後を受け、新理事長に就任いたしました。私は本学の前身である長崎造船大学を卒業して、50年ぶりに縁あって古巣の本学の理事長として帰ってきて、感慨もひとしおと言った所ですが、同時に伝統ある本学の舵取りを任された責任の重さをヒシヒシと感じています。

私が在学中の当時と比べると校舎や2、3人しかいなかった女子学生が大幅に増えて、和やかな雰囲気もあり、大学の様子も随分と変わりましたが、本館前の石畳の広場や船舶を学んだ5号館は当時のままで、本館前の急な階段は、さすがにこの年齢では駆け上がることはできませんが、懐かしい思い出があります。私の出身は南さつま市(鹿児島県)の田舎です。小さいころ近くの山に登り、

はるか彼方に見える海を見ては、海や船に興味を持ち、船を造っていろんな国へ行ってみたいと思っていました。田舎は夜空もきれいで、満天の星空を眺めては、宇宙に興味を持つようになりました。とにかく、広くて大きなものに興味があります。

現在は佐世保市に居を構え、私と妻と視覚障害の娘と3人で暮らしています。尊敬する人物は西郷隆盛、稲盛和夫(京セラの創業者)、座右の銘は「敬天愛人」と「人間万事塞翁が馬」です。趣味は仕事でもある船づくり(高校までは模型船づくりで、今は実物の船づくり)と天文(観望程度で自宅に天文台を設置)とゴルフを少々と言ったところです。

私は本学を卒業して50年間、ひたすら好きな船づくりに人生を捧げてきました。この間、造船会社の社長を10年、会長を3年、そして、関連団体の会長も務めてきました。佐世保商工会議所主催の佐世保産業塾(製造業に努める若手の人材育成)の塾長も5年間務めさせていただき、教育の大切さを理解しているつもりです。今回、縁あって、本格的な若者の教育の場である大学の理事長に就任させていただいたことは身に余る光栄です。これまでの船づくりから、これからは人づくりをモットーに、人生最後のミッションと考えています。

本学は、長崎県内で唯一の私立理工系

大学で、以前から日本各地はもとより、多くの留学生も学びに来ています。日本のモノづくりの屋台骨を支える技術者を育てるとともに、最近では素粒子などの研究をはじめ、先進的な科学技術の研究開発にも大きく貢献しています。昨年、科学雑誌「ニュートン」5月号の大学ランキング特集の中で、論文の引用数でみる理工系研究力ランキングは全国の大学で33位(私立大学では8位)、物理学の研究力では13位と私立大学ではなんと、名門の早稲田大学に次いで全国で2番目にランクされました。地方にある小さな大学ながら、先進的な科学技術の研究開発にも大きく貢献している素晴らしい先生方がいる、ユニークな大学です。教職員をはじめ、学生皆さんも大いにプライドを持ってよいかと思っています。大学としては小規模ですが、それだけに、アットホームで、一人一人に行き届いた学習指導ができる様に、学生の皆さんを大切に育ていく努力をしています。また、高大一貫の教育システムや社会に開かれたオープンイノベーションにも力を入れています。

本学の最大の課題は何といっても経営基盤である財務状況の改善です。少子化に伴う入学人数の減少で、一部の有名私立大学を除き、どの私立大学も経営状況は厳しい状況にあります。本学も例外ではありません。解決策としては入学人数を増やしていくしかありません。



NiAS Times

08

小嶺先生ありがとうございました
故小嶺忠敏教授
南島原市から「市栄誉賞」を受賞



南島原市は令和4年3月20日、1月に76歳で逝去された小嶺忠敏教授に同市初の南島原市栄誉賞を授与されました。式では、松本政博市長が「輝かしい活躍は市民に勇気と希望を与えたものであり市の誇り」と述べ、妻の厚子さんに栄誉表彰を手渡されました。

07

県内企業の最先端技術が集結
『ながさきICTフェア2021』に出展
情報通信技術(ICT)を活用した製品やサービスを体験できる『県政150周年記念ながさきICTフェア』が開催され、県内企業や誘致企業、大学などが参加。本学からはトマト収穫ロボットのデモ(知能情報コース)と水中探査ロボットの操作体験(船舶工学コース)を出展しました。



01

成長した自分自身を信じて
2021(令和3)年度大学院学位授与式及び
学部卒業式



3月15日、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、大講義室で卒業生の代表による全体会を行った後、各コース等に分かれて卒業生と教職員のみで執り行い、式典の様子をYouTubeでライブ配信しました。池上学長は「皆さんに望むのは、これからの人生を、「目標」を定め、「思いやりの心」と「感謝の心」を持って精一杯歩いてほしいということです。」と式辞を述べました。



09

長崎へのご尽力ありがとうございます!
ブライアン・パークガフニ教授が「令和4年長崎市表彰」を受賞

「令和4年長崎市表彰式」が4月1日、出島メッセ長崎であり、福祉や教育、文化などの各分野で市政発展に貢献した個人73人と12団体に表彰が行われました。本学のブライアン・パークガフニ教授は『多年にわたり長崎市の国際親善とグラバー園の発展に尽力し、長崎市の国際交流及び観光振興に大きく貢献した』として、市政功労表彰の観光・国際交流で表彰されました。表彰についてブライアン・パークガフニ教授は『興味のある研究テーマに没頭してきていただけです。これからも長崎の歴史に光を当て、世界に発信していきたいと思えます。』と述べました。



02

入学おめでとう
2022年(令和4年)度入学式

4月4日、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、学部各コース、大学院及び別科ごとに会場を設け、Zoom(Web会議システム)を利用して、挙行いたしました。池上学長が式辞を述べ、田頭理事長は、『社会の変化は確実に加速度的に早くなって来ていますので、時流に流されない普遍的な価値観に基づいた自分自身の生き方をしっかり見つけてもらいたいと思います。目標や夢を実現するためのこれからの4年間です。』と新入生にエールを送りました。



03

新入生大歓迎!!
学生自治会が主催する
新入生歓迎行事

4月9日、本学グリーンヒルキャンパス体育館で開催されました。学生自治会は「皆さんがよりよい大学生活を送れるような学校づくりを目指しています。入学したばかりの皆さんに少しでも大学のことを知ってもらおう」と今回のイベントを開催。新入生をはじめ、在学生・教員は、楽しい時間を共に過ごすことで、お互いの交流を深めました。



10

学生ビジネスプラン
コンテスト情報提供
サイト開設

詳しくは
コチラ!

カタチにしよう。



04

学生のプランや夢を叶える!
2022年度 NiASプロジェクトが始動!

本学学生が主体的に作品製作等に取り組む活動を「NiASプロジェクト」として認定して学生グループの課外研究活動を奨励し、支援するため、毎年1回学内に公募。今年度は、NiASプロジェクト審査会の審査を経て、「NiASプロジェクト」として15グループが認定されました。大学は、認定されたグループへ製作等に係る費用の一部を援助し、夢の実現をサポートします。



05

モノづくりのはじまり
1年生研修フォーラム

新型コロナウイルスの影響で中止となっていた「1年生研修フォーラム」を2年ぶりに学部・学科コース毎に実施しました。1年生研修フォーラムは、新入生に対して今後の大学生活に向けた自己の確立と当該学部の勉学への明確な動機づけを与える導入教育として重要な意味を持つほか、新入生にとっては、教員と親睦を深めたり、新たに友人関係を築いたりする、重要なカリキュラムとなっています。研修内容は各コースの専門分野に関連した造船所や関連企業への訪問、企業代表者による講演や交流会など。



06

奨学生のみなさん おめでとうございます
2021年度 留學生奨学基金(木原博記念)奨学金授与式

3月11日、2021年度木原奨学金授与式が本学3号館会議室にて執り行われ、留學生4名に奨学金が授与されました。留學生奨学基金は、第6代学長である木原博氏の寄付金によって設立された留學生奨学基金(木原博記念)をもち、本学に学ぶ留學生の勉学を奨励・援助し、留學生生活を通して国際間の相互理解を深めるため奨学金を給付するものです。奨学金を授与されたのは機械工学コース1年の蔭 雲鶴(シヨウ ウンカク)さん、知能情報コース1年の何 沂龍(カ キシヨウ)さんと林 鉦洋(リン キョウヨウ)さん、マネジメント工学コース1年の張 涵雨(チヨウ カンウ)さん。



令和3年度(2021年度)法人の財務状況

事業活動収支計算書(平成3年4月1日~令和4年3月31日)		(単位:千円)		
項目	収入の部	支出の部		
教育活動収支	学生生徒等納付金	1,127,868	人件費	1,094,104
	手数料	15,361	教育研究経費	576,810
	寄付金	7,659	管理経費	183,266
	経常費等補助金	342,808	徴収不能額等	928
	付随事業収入	215,584		
	雑収入	111,203		
	教育活動収入計	1,820,483	教育活動支出計	1,855,108
	教育活動収支差額			△34,625
教育活動外収支	受取利息・配当金	2,484	借入金等利息	1,946
	その他の教育活動外収入	0	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外収入計	2,484	教育活動外支出計	1,946
	教育活動外収支差額			538
	経常収支差額			△34,087
特別収支	資産売却差額	0	資産処分差額	3,312
	その他の特別収入	22,689	その他の特別支出	0
	特別収入計	22,689	特別支出計	3,312
	特別収支差額			19,377

貸借対照表(令和4年3月31日現在)		(単位:千円)	
資産の部		負債の部	
固定資産	8,007,221	固定負債	905,622
有形固定資産	7,383,197	流動負債	620,551
特定資産	617,581	合計	1,526,173
その他の固定資産	6,443		
流動資産	401,400		
合計	8,408,621		
純資産の部			
基本金	13,239,478		
繰越収支差額	△ 6,357,030		
合計	6,882,448		

※詳しい決算内容につきましては、ホームページをご覧ください。

学校法人長崎総合科学大学「未来創造寄付金」

本学が教育や研究に力を入れ、更に発展するための資金の獲得を目的に、「学校法人長崎総合科学大学 未来創造寄付金制度」を平成27年度に創設しました。皆様から頂きました寄付金は、学生のための教育環境の充実、教育研究環境の整備などに有効に活用してまいりますので、趣旨をご理解の上、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【寄付のお申し込み・お問い合わせ】

長崎総合科学大学 財務課 未来創造寄付金担当 / TEL.095-839-3111(代表) FAX.095-839-0584 E-mail mkifu@NiAS.ac.jp

附属高等学校ニュース

e-sports京都ロケットリーグ全国オープンに出場!

科学技術部(旧NiAScience部)

令和3年度より、従来の科学実験、ロボコンに加えてドローン、パソコンの活動、さらにはe-sportsの活動が増えました。その中で、2月12日、e-sportsのロケットリーグと呼ばれる種目の大会に出場しました。車を使ってサッカーをするという、風変わりな種目ですが、うまく自機を操りながら1勝1敗で大会を終えました。



注目!

美術部

長崎市の街中事業推進室の企画により、昨年の夏休みを利用して、みなと公園近くの館内町のシャッターアートに取り組みました。長崎開港450周年ということもあり唐船を描くことにしました。



当時、砂糖やお菓子などを運んでいた船ということもあり、かつてお菓子屋さんであったシャッターを選んで描かせてもらいました。市の方から観光客の方がよく写真を撮って帰っているとお聞きし、嬉しく思っています。また、絵の中には「お曲がり猫」が10匹隠れていますので探して楽しんでください。是非、近くに行った時にはご覧ください。

注目!

令和4年度 長崎県高総体 サッカー競技 優勝



附属高校サッカー部が、6月10日(金)に諫早市のトランスコスモススタジアムで行われた、県高総体サッカー競技決勝戦で、全校応援の中、国見高校を1対0の大接戦の末破り、2年連続5度目の優勝を成し遂げました。1月に逝去された小嶺先生の思いを受け継ぎ、定方新監督の下、部員が力を結集し、7月24日(日)から徳島県で開催されるインターハイに、長崎県代表として挑みます。

弁論大会

3月18日(金)附属高校で弁論大会を行いました。

今回の弁論のテーマは、私たちが直結している身近な話題が多くみられました。その中でも見事に最優秀賞に輝いた塩塚修世君は、「新型コロナ感染症について」というテーマで今後、自分がどうコロナと向き合っていくかということ堂々と発表してくれました。

学校全体で弁論者の考えを聞き、それぞれが各テーマについて深く考えることができる貴重な時間となりました。



KYFA第9回九州U-18 フットサル大会 長崎県予選 優勝

5/21(土)、22(日)佐世保市東部スポーツ広場体育館で行われたフットサル大会長崎県予選において、附属高校サッカー部が国見高校を3対1で破り優勝を勝ち取りました。続く九州大会では、代表決定戦で敗れ、惜しくも全国大会出場はなりませんでしたが、大健闘でした。



入学式 [2022年4月8日]

附属高校は令和4年4月8日(金)本学体育館において、第61回入学式を行いました。

昨年度に引き続き在校生は代表者のみの出席となりましたが、田頭理事長、池上学長をはじめ来賓の皆様にご臨席いただき、保護者の皆様と教職員で、新入生113名の入学を祝いました。



02

長崎総合科学大学×JTB長崎支店 [長崎県立川棚高等学校]

長崎総合科学大学(オープンイノベーションセンター)と旅行大手JTBとで、高大連携による教育旅行プログラムを開発。修学旅行として長崎県立川棚高等学校の生徒のみなさんに体験していただきました。本プログラムは、学生が自ら①事前学習(旅前)で課題やテーマを決めて調査・情報収集等を行い、問いを立て、②現場学習(旅中)のグループワーク等で準備した問いを検証し、その中で違いを発見しながら、③事後学習(旅後)を経て、生きる力や問題解決力の育成の契機へとつなげる教育旅行プログラムです。

地域課題探求型修学旅行プログラム!



04

「音響を用いた風力発電装置の欠陥検出技術」に関する特許を取得

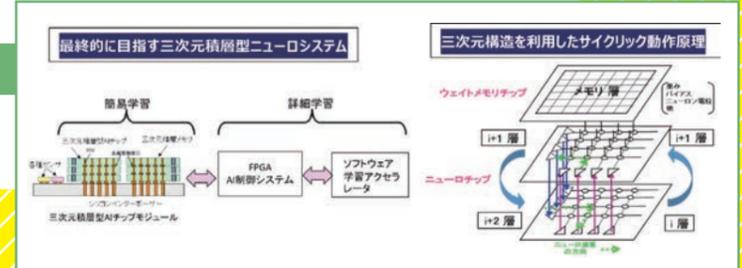
長崎総合科学大学と不動技研工業及びNPO法人長崎海洋産業クラスター形成推進協議会は、回転しているブレードが発する音を解析することで、異常を早期に発見できる「音響を用いた風力発電装置の欠陥検出技術」に関する特許を取得。共同研究した本田徹教授は、洋上風力発電施設への応用を目指して欠陥を自動的に判定できる手法について、22年度中の開発を目指しています。(写真は長崎新聞取材の様子)



05

世界初の三次元積層型AIチップの製品開発に成功

3D-IC技術の研究開発を主体としてビジネス化を目指す東北マイクロテック(本社:中小機構・東北大学連携ビジネスインキュベーターBiz内、代表取締役:元吉真)は、NEDOの「AIチップ開発加速のためのイノベーション推進事業」の支援のもとに自社の持つ3D-IC技術を使い、東北大学及び長崎総合科学大学と連携して、これまでにない新しい原理に基づき三次元構造を利用したAIチップの製品開発に成功しました。なお、今回の三次元積層型AIチップの開発にあたっては、ニューロチップの設計に関しては長崎総合科学大学、試作に関しては東北大学が協力しています。



電気電子工学コース4年の柴原大貴さんが電子情報通信学会九州支部学生会講演会で講演奨励賞を受賞

大学院工学研究科修士課程2年の大門隆哉さんが電気・情報関係学会九州支部連合大会で講演奨励賞を受賞

大学院工学研究科博士課程3年の松永芳樹さんがIEEE福岡支部より研究奨励賞を受賞

梶原一宏講師、修士2年大門隆哉さん、松井信正教授、黒川不二雄学術(特命)教授が国際会議(ICRERA2021)においてBest Paper Awardを受賞

受賞者紹介

「N7WAY」エンジニアコース

「N7WAY」とは?

高一貫教育システム。今までの普通科、工業科、商業科などの枠組みを超え、予測不可能な時代を見据え、多様性の視点から創造性を構築する次世代型キャリア教育

附属高校エンジニアコースでは、令和3年度は、コースでの講義に加えて、造船所見学(船舶工学コース)、大学施設見学(機械工学コース)、企業として伸和コントロールズの見学(電気電子工学コース)を行いました。令和4年度には知能情報コースでのライトレース実習、モデル図についての講義をはじめとして、電気電子工学コースでの電子工作など、大学での体験実習や講義を計画しています。

各々の生徒が高大連携の活動の中で進学を希望するコースを見出しにくくことを期待していますが、併せて各コースと自らつながり、高校生の間にと+αの学習ができるような取組みを目指しています。

特に科学技術部にも所属している生徒はロボコンの活動を7年間かけて完成できるよう一歩ずつ歩みを進めているところです。



